

「チカラがつく」

Point 1 自分を知り、人・社会・世界への理解を深める。

コミュニケーションをデザインする

対人・社会心理学科では、専門科目の中で、対人関係やコミュニケーション、人間の「こころ」の法則について学びます。対面とオンラインのコミュニケーション、異なる背景を持った人々とのコミュニケーション等、実社会にはコミュニケーションに工夫が求められる課題がたくさんあります。

1 自己理解から対人関係を構築する「自己領域」

対人・社会心理学の第一歩は自分自身を知ること。自分がどんな人間なのか、授業等をとおして考えます。

学びのキーワード | #発達社会心理学 #臨床社会心理学 #自己心理学 #ポジティブ心理学

2 心の発達を扱う「対人領域」

自己を理解した上で、家族間、友人間等で生じる心の疑問を解明し、人間関係を円滑にする方法や法則を学びます。

学びのキーワード | #人間関係の心理学 #対人感情の心理学 #恋愛心理学 #コミュニケーション心理学

3 集団の心理を学ぶ「集団領域」

災害時の買い占めや、行列が行列を呼ぶ等、社会や経済において、個人が集まることで起こる現象から集団の心理を学びます。

学びのキーワード | #社会・集団・家族心理学 #マーケティング心理学 #消費者心理学 #産業・組織心理学

4 大規模な集団を考える「文化領域」

心理や行動が、育った文化・環境にどう影響されるのか。国や男女の違い等、大きな集団の心の動き、法則や現象を学びます。

学びのキーワード | #ステレオタイプの心理学 #進化心理学 #社会的貢献の心理学 #ジェンダー心理学

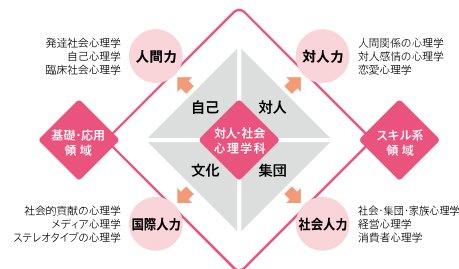
本学科での学びをとおして、自分の対人関係を円滑にすることに留まるのではなく、自分の身の回りにある集団や組織の対人関係を円滑にし、より良い対人関係をデザインできる人材になってほしいと期待しています。

「チカラがつく」

Point 2 リサーチ力をはじめ、社会で役立つスキルを養う。

すべての職に生きるスキルの修得

本学科では1年次から順を追って、人の行動を予測するためのデータ収集とデータ解析のスキルを修得します。特に2年次に履修できる「社会心理データ分析法」では、統計解析ソフトの使い方を学び、高度な解析方法を身につけることができます。この学びはマーケティング・リサーチの基礎をカバーしているだけでなく、漠然とした世の中の現象をデータに基づいて可視化することができるため、どのような職業に就いても役に立つスキルです。



チーム力・プレゼン能力・資格の取得

3年次の「社会心理調査実習」においては、小グループのメンバー同士でテーマを設定し、調査票立案・調査実施・データ処理・データ解析・報告書執筆の一連のプロセスを1年かけて実習します。授業の後半では発表会を行い、プレゼンテーションのスキルを磨きます。専門科目を標準的に履修することで「社会調査士」の資格が取得できる等、DX時代を生き抜く力を着実に身につけることができます。

カリキュラム

卒業基準単位数: 124 教養の科目: 24 専門科目: 100

※2023年4月1日入学者の場合。

	1年次	2年次	3年次	4年次
	心理学の基礎・応用を広く学ぶ 対人・社会心理学の基礎や、心理学の基礎・応用領域を広く学修。統計や、情報処理等のパソコンスキルも修得します。	研究方法のテクニックを学ぶ 専門領域へ進み、「心理学実験」「社会心理データ分析法」等の科目から研究技法を学びます。	実践的なゼミナール活動で専門分野を探究する 実践形式の科目が増え、ゼミナール活動をとおして専門分野を固め、調査や実験から実証する学びをすすめています。	卒業論文、卒業研究を作成 4年間で培った知識と技術を生かし、テーマを決めてデータを収集、教員指導のもと、論文・研究をまとめます。
必修科目	・心理学概論 ・心理学研究法 ・対人・社会心理学概論Ⅰ ・対人・社会心理学概論Ⅱ ・対人・社会心理学基礎演習 ・心理学統計Ⅰ・Ⅱ	・心理学と職務スキル ・心理学実験Ⅰ ・心理学実験Ⅱ	・対人・社会心理学演習Ⅰ ・対人・社会心理学演習Ⅱ	・卒業論文・卒業研究Ⅰ ・卒業論文・卒業研究Ⅱ
選択科目	・対人・社会心理学研究法 ・プレゼンスキルトレーニング	・社会心理データ分析法 ・社会心理学的研究の方法 ・リーダーシップトレーニング ・対人スキルトレーニング ・心理学英語論文講読	・社会心理調査実習Ⅰ ・社会心理調査実習Ⅱ ・公認心理師の職務 ・関係行政論 ・心理演習	・心理実習
	・心理学史 ・認知科学 ・知覚・認知心理学 ・学習・言語心理学 ・動機づけの心理学 ・青年期の心理学 ・教育・学校心理学 ・感情・人格心理学 ・適応の心理 ・幼児・児童心理学 ・発達心理学	・人間関係の心理学 ・対人行動とパーソナリティ ・対人感情の心理学 ・コミュニケーション心理学 ・恋愛心理学 ・心理的アセスメント ・神経・生理心理学 ・臨床心理学概論 ・心理学的支援法 ・人間の構造と機能及び疾病	・発達心理学 ・発達社会心理学 ・臨床社会心理学 ・自己心理学 ・キャリア心理学 ・健康・医療心理学 ・少子化心理学 ・人的資源管理論 ・進化心理学 ・交遊心理学 ・ステレオタイプの心理学 ・シエンダー心理学 ・社会言語学 ・精神科とその治療 ・障害者・障害児心理学	・司法・犯罪心理学 ・社会的改変の心理学 ・社会・集団・家族心理学 ・消費者心理学 ・リスクマネジメントの心理学 ・マーケティング心理学 ・経営心理学 ・福祉心理学 ・産業・組織心理学 ・社会的貢献の心理学 ・メディア心理学 ・対人・社会心理学特別講義Ⅰ ・対人・社会心理学特別講義Ⅱ

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。

「チカラがつく」

Point
3

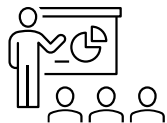
知識やスキルを生かすための人間性を鍛える。

✓ 行動力や積極性を高めるトレーニング

本学科の特徴として、実践的な**トレーニング科目**が豊富に用意されていることが挙げられます。どうすれば対人関係が円滑に進むかは頭で知識として理解していても、なかなか実践できないものです。それを乗り越えるために、3つの実践科目が用意されています。

プレゼンスキル・トレーニング

アイデアや調べた情報を、簡易にわかりやすく他者に伝えるのは難しいこと。パワーポイント等を用いて、視覚や聴覚に効果的に訴えながらプレゼンテーションを行うためのテクニックを、少人数クラスで実践的に学修します。



対人スキル・トレーニング

社会人に必要とされる「人付き合いの技術」を修得します。例えば、自己紹介や自己表示等、初対面の人に聴かせず話しかけるスキルや、取引や交渉をする上で自分の意見をわかりやすく説明し、相手から承諾を得るための方法等を、実践的に練習していきます。



リーダーシップ・トレーニング

講義によりリーダーシップの重要性と主要理論を学修した上で、グループワークと振り返りによる体験学修とおして、自己理解を深めると共に、集団の中で他人と協力しながら自分を生かすためのスキルを養います。



VOICE

学生インタビュー

人との関わりの中で、 本当に大切なモノを見つけ出してあげたい。

立正大学の見学に訪れた時、対人・社会心理学科の先生とお話をする機会があり、私の質問の意図や気持ちを正確に汲み取り、的確に言語化して対応してくれた洞察力と聡明さに感銘を受けました。本物のコミュニケーションって、こういうことなのか！と心理学に強く惹かれた私は、相手の心に寄り添った対人スキルに憧れを抱き、進学を決めました。授業では、消費者・犯罪者・集団心理等、立正で学ばなければ、理解しようと思わなかったであろう人たちの心にも触れ、世の中の見え方が大きく広がったのを実感しました。また自分の考え方や行動は、人々に社会にどのような影響を与えられるのか、積極的に関わっていきたいという意識が芽生えました。しっかりとコミュニケーションができれば、個人の悩みでも、世界規模の課題でも、きっと解決の糸口は見つけられる。立正大学で培った力を生かし、「気づかれていない想いや答え」をすくいあげる仕事ができたらと思います。

心理学部 対人・社会心理学科 神奈川県立麻生高等学校出身

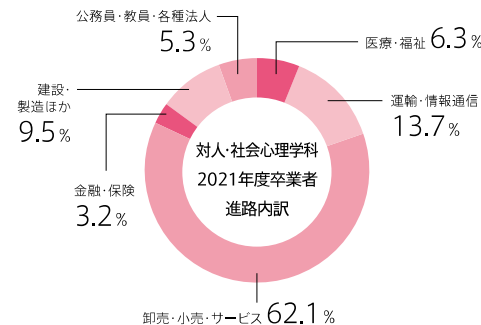
対人・社会心理学科独自の就職サポート

対人・社会心理学科では、心理学の学びを職業選択や就職活動に生かす方法を学ぶための必修授業「心理学と職務スキル」が2年次に用意されています。

また心理学部全体のサポートとして、就職希望者向けの「就職ガイダンス」や、進学希望者向けの「進学ガイダンス」を毎年開催。先輩である学生から、具体的な体験談やアドバイスを聞くことができます。

✓ 「心理学と職務スキル」授業内容

はじめにいくつかの心理検査を行い、自分の職業の興味領域や強みについて自己理解を深めます。その上で、心理学の専門を生かすことのできる、業界や仕事についての知識を深めます。心理学を生かした仕事をしている先輩等からもゲストとして実際の話聞きつつ、自分をPRするためのエントリーシートにどのようなことを書けばいいかを整理します。



卒業論文テーマ

- LGBTに対するステレオタイプを引き起こす要因の検討
- 謝罪会見の仕方が視聴者の帰属過程に与える影響
- YouTube動画の人気とノンバーバルコミュニケーションの関係
- 一緒に視聴する他者の存在が映像作品の評価に及ぼす影響
- 加害者家族非難に関する心理的要因の検討
- 過剰おもてなしが顧客満足度に及ぼす影響
- マインドコントロール被害者に対する責任帰属の研究
- スマートフォンゲームに課金したくない理由
- 証明写真の表情が印象に及ぼす影響
- 友人との類似度と共有行動が親密度に及ぼす影響
- 生活管理行動が自己制御力の向上を介して人生満足度に及ぼす影響
- 性犯罪事件の重大性が被害者と加害者に対する態度形成に及ぼす影響
- 「盛れる」と「盛りすぎ」の境界線
- 大学生の交友関係における嫉妬感情についての検討
- 日本大学生の政治的話題への嫌悪に与える文化的影響
- 性格特性と自己意識・他者意識の関連 ほか



免許・資格

※卒業後、一定期間の実務経験が大学院進学を経て受験資格を取得。

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 【心理関係】 ■ 公認心理師 ■ 認定心理士(認定資格) | <ul style="list-style-type: none"> 【社会関係】 ■ 社会調査士(認定資格) | <ul style="list-style-type: none"> 【その他】 ■ 図書館司書 ■ 博物館学芸員(任用資格) ■ 社会教育主事(任用資格) ■ 社会福祉主事(任用資格) ■ 児童指導員(任用資格) ■ 児童福祉司(任用資格) |
|--|---|--|

詳しくはP.16~P.18へ



進路・将来像

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ マーケター ■ データアナリスト ■ メディアプランナー ■ システムエンジニア ■ 家庭裁判所調査官 ■ 矯正心理専門職 ■ 保護観察官 ■ 販売員 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 地方公務員(心理職、心理判定員等) ■ 法務教官 ■ 警察関係の公務員(警視庁心理職、県警少年警察補導員等) ■ キャリアコンサルタント ■ マーチャンダイザー ■ 販売員 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 社会教育主事 ■ 社会福祉主事 ■ 図書館司書 ■ 博物館学芸員 ■ 民間企業全般 ■ 大学院進学 等 |
|--|---|--|

詳しくはP.34へ